

田代町企画管財課



88 9 11

人口のうごき

昭和63年 9月1日現在

住民基本台帳		増 減				前月
		出生	転入	死亡	転出	対比
男	1911	3	8	2	12	△3
女	2112	1	10	1	10	0
計	4023	4	18	3	22	△3
世帯数	1437					△4

毎年九月十五日の敬老の日
に先立ち、町内の八十八歳以
上の長寿の家庭を訪問してお
ります。

本年も九月十四日に三十五
名のお年寄りの家庭を、町、
議会、婦人会等の代表により
長寿を祝って記念品を送り慰
問しました。

日本人の平均寿命は大幅に
延びてきている現在、長い老
後をどう生きるか。〃人生八
十年〃時代をむかえて、わた
したち一人一人が真剣に取り
組まなければならない問題で
す。

高齢者慰問



南松園 90歳



上原 90歳



上柴立 90歳



柴立 90歳



馬場 88歳



中尾 89歳



南松園 90歳



南松園 90歳



下 88歳



中尾 88歳



西大原 88歳



橋ノ口 88歳



平石 88歳



平石 88歳



山ノ口 88歳



新田 88歳



鳥瀨 88歳



猪鹿倉 88歳



上柴立 88歳



柴立 88歳

山崎ミツさん

柳田フヂさん

井手口正義さん

後迫次郎右衛門さん

山下ツマさん

吉崎フリさん

松ノ下英之助さん

並松スガさん

中原武一さん

中野ケサカメさん

坂元マキさん

田代井子さん

釘田ヒデさん

宮原アリさん

福永ユクさん

石井豊彦さん

岩田ムメキクさん

瀬口栄蔵さん

猪鹿倉仙次郎さん

鳥瀨清次さん

八十八歳以上の
お年寄り
三十五人慰問



南松園 96歳



上原 97歳



中尾 97歳



南松園 91歳



南松園 91歳



西中郡 93歳



山下 90歳



西中郡 90歳



下 90歳



新田 90歳



中尾 90歳



岩崎 90歳



盤山 90歳



盤山 90歳



鶴戸野 90歳

湯通堂ハルさん

大浦義彦さん

武田ケサノさん

宮原栄熊さん

九月十五日敬老の日
おじいちゃんおばあちゃん
いつまでも元気で
長生きして下さい

七十五歳以上の
お年寄り
三百七十二人
男 百三十人
女 二百四十二人



新民生委員 小川春夫氏

表

民生委員の交代について
昭和五十八年十二月より四年六ヶ月の間、町民生委員として親しまれて来ましたが、岩下享氏が病氣療養のため、昭和六十三年六月十三日付をもって辞任されました。本当に永年にわたり、福祉充実の為御尽力下さり有難うございました。一日も早く御回復されることをお祈りいたします。
後任として、山之口部落の小川春夫氏が、昭和六十三年七月一日付で就任されました。前任者と同様御支援のほどよろしくお願い申し上げます。
尚、担当部落は、山下、岩崎、折小野、山之口の五部落です。

田代町むらおこし事業

特産品開発を促進

田代町商工会は、本年度、国、県の指定を受けたのを機会に、「むらおこし事業委員会」を発足し、開発センターで事業説明会を行いました。

この事業は、町内の特産品、未利用資源を活用して町の活性化を図ろうというものです。

商工会の計画によると、町民から特産品の開発、むらおこしの標語、シンボルマークなどのアイデアを募集、また、先進地視察や観光資源の調査をするほか、農産物や工芸品を試作するという事です。

また、町内の各団体長、農協、役場職員らを事業の内容ごとに「特産品開発小委員会」「観光開発小委員会」「広報小委員会」「実行委員会」に分けて調査、商品開発、イベント等の検討、事業の普及、PR活動などを進めてゆきます。

事業は単年度事業ですが、来年度以降も事業の実践活動を行っていく計画ですので、町民の皆様方の御協力をお願いいたします。



第107回 高山木材共販相場表

TEL0994-65-5234

昭和63年9月13日市

長級	径級	スギ					ヒノキ					平均単価
		主伐材				間伐材	主伐材				間伐材	
		曲	安	中	高	直	曲	安	中	高	直	
40	3~10		10,500	11,000	13,000	10,500		15,000	17,000	19,000	15,000	22,900円
	11~13		16,500	17,500	19,000	16,500		25,000	30,000	40,000	25,000	
	14~16		18,000	19,500	21,000	18,000		35,000	55,000	65,000	35,000	
	18~22 (タイコ)		21,000	22,000	24,000	21,000		40,000	60,000	90,000		
30	3~10		8,500	9,000	10,000	8,500		7,000	8,000	10,000	7,000	
	11~13		14,500	15,000	17,000	14,500		13,000	18,000	22,000	13,000	
	14~16		18,000	19,000	21,000	18,000		35,000	50,000	70,000	35,000	
	18~22 (タイコ)		20,000	22,000	23,500	20,000		35,000	52,000	80,000		

田代町秋季畜産共進会

粒ぞろいの38頭出陳

グラント

チャンピオン賞

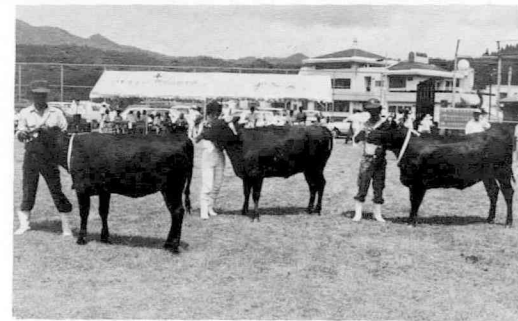
田代町長賞

なんぐう農協長賞

まつひめ6の1
ただたか2の2
てるこ

久保 豊
久保 豊
久保 豊

秋季畜産共進会が、九月六日川原グラントで行われました。この日は絶好の天候に恵まれましたが、田代牛の銘柄を



右 田代町長賞
中央 グラントチャンピオン賞
左 なんぐう農協長賞

つくるための共進会にしては、粒ぞろいではあったものの三十八頭の出陳で、もの足りなさを感じさせました。

審査の結果、グラントチャンピオン賞に辺志切部落の辺志切保美さん所有のまつひめ6の1、町長賞に平石部落の貫見和洋さん所有のただたか2の2、なんぐう農協長賞に鶴園部落の久保豊さん所有の

最後に審査員の講評が行われ「出品された牛は最近になく粒ぞろいで、発育体積ともにりっぱで資質的にすぐれた牛が多くなっています。しかしながら出品数が少なくも足りなさを感ぜさせましたので次の共進会にはたくさんさんの牛を出品してください」等のことがあげられました。

肝属秋季畜産共進会出品牛

一部

みゆき3 久保 豊 鶴園

二部

まつひめ6-1 辺志切保美 辺志切

三部

にしく 74-4 久保 豊 鶴園

てるこ

きんすい 6-7 小川昭典 早瀬

父系群

ふくなが 134 猪鹿倉秀志 猪鹿倉

はるみ

水流五三 鶴園

ゆたか 4-4

原沢 幸 原沢

つなひめ 6

宮園清造 中村

育種高等群

いちき 7

上久保文雄 西中郡

いちふく

いちふく

いちふく

いちふく

一部 最優秀賞

ただたか

2の2

猪鹿倉秀志 猪鹿倉

みゆき 3

久保 豊 鶴園

まつきみ 98

宮園敏和 中村

ふじぎく 6

川園敏和 中村

かずこ

川田健一 内之牧

二部 最優秀賞

まつひめ

6の1 辺志切保美 辺志切

ゆたか

4の4 原沢 幸 原沢

つなひめ 6 宮園清造 中村

にしく 74-4 久保 豊 鶴園

いちふく 上久保セツ子 西田郡

はるみ 水流五三 鶴園

あきみ 若松秀雄 辺志切

ふくえ 80 宮園マチ子 中村

ふくなが 134 猪鹿倉秀志 猪鹿倉

おおてら 宮前 正 折小野

みちこ

2の3 時吉 昭 瀬戸口

あきひめ 7 中村秋晴 中村

たけこ 北 節雄 平石

はるこ

3の4 山田藤富 盤山

第一みつえ

の2 辺志切満 辺志切

とらお 岩切虎男 内之牧

三部 最優秀賞

きんすい

6の7 小川昭典 早瀬

えり 唐仁原郁 表木

まつきみ 54 宮園マチ子 中村

まさみ 舞原幸一郎 鶴園

あじさいの 8 舞原正成 鶴園

よしひかり 前田昌之 平石

五部 最優秀賞

すみの 1 今村貞良 柴立

婦人による審査競技

昭和六十二年度の秋季畜産共進会より始まった婦人による審査競技会の第二回目が今

小型FRPサイロ

の普及について

田代町では、一、二頭飼いの皆さんに冬の粗飼料を確保して一頭でも増頭してもらうため、小型サイロ(FRP三・六立方)を普及しています。

標準価格は、七万円
町補助金 一万四千元
農協値引き 三千元
自己負担金 五万三千元
となります。
設置を希望される方は、農協事業課へいつでも御相談下さい。

回開催されました。競技会には十名の婦人が参加し熱心な審査が行なわれましたが、前回よりも技術の向上に目を見張るものがありました。更に技術の向上に努めてもらうことを期待します。尚、今回の入賞者は次のとおりです。



真険なまなざしで審査を

- 一位 原沢 順子
- 二位 唐仁原サキ
- 三位 西元マサ子
- 三位 時吉はつ子
- 三位 上吹越ミサ子
- 三位 瀬戸口トシ子
- 三位 舞原タチ子
- 七位 猪鹿倉よし子
- 七位 大垣 チミ
- 七位 小路 美津代
- 七位 福永ツタエ
- 七位 猪鹿倉妙子
- 七位 坂元マサ子



事例発表する舞原真由美さん

屋から、文化活動発表、創作活動。創作活動では、田代町は竹とんぼを作り、親ばくを深めました。

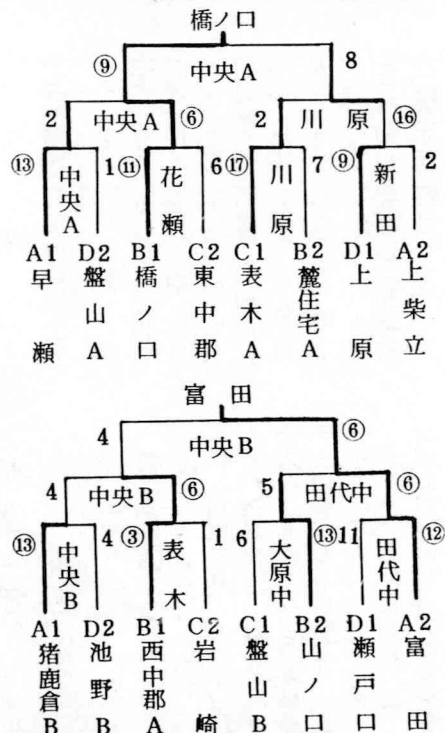


ワキアイアイの陶芸教室

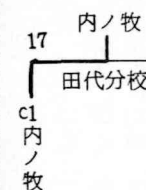
公民館講座の一環として、八月九日から九月五日にわたり、計六回の陶芸教室を開催しました。
講師は、花瀬焼を専職とされている白桃隆治さんをお願いし、懇切丁寧なご指導の下に講座生十五名、一人一人の個性が十分表われた作品が出来上がりました。皆さん子どもに帰ったような笑顔一杯の教室でした。
今年の町文化祭で作品の展示を行いますので、ご鑑賞をお楽しみ下さい。



Cクラス優勝の内ノ牧小組合の皆さん



第二十三回小組合対抗ソフトボール大会が、九月十八日（日）晴天のもと、中央運動場ほか七会場で四十一チームが参加し開催されました。
今年はCクラスも設けられ、熱戦が展開されました。結果は、次の通りでした。



Aクラス2連覇の橋ノ口小組合の皆さん



Bクラス優勝の富田小組合の皆さん

第23回小組合対抗ソフトボール大会 四十一チームが参加

Aクラスー橋ノ口 Bクラスー富田 Cクラスー内ノ牧が優勝

第十四回 地区子ども会大会

八月十八日（木）、第十四回肝属地区子ども会大会が子ども会活動の充実発展を図る目的で、田代町開発センターで開催されました。

九時三十分、子ども花瀬太鼓でオープニング。開会行事では、上原子ども会が優良子ども会として表彰を受けました。そして、全員で田代音頭を踊ったり、日本の歌を歌ったりした後、子どもシンポジウム。鶴園子ども会を代表して舞原真由美さんが発表をしました。

教育だより

大原中学校

その一

大原中を昭和六十年三月卒業し、錦江湾高校理科進学、この四月、難関の東北大学へみごと合格された、川辺健一君から、この度諸君へと題し、心暖かいメッセージが届きました。

本校生徒会では全校朝会で紹介し、一人一人に読んでもらいました。ここにそのお便りの中から本町の中学生に参考になればと思い主な内容を紹介いたします。

後輩のみなさんへ



川辺健一さん

小学校の頃のことしか覚えていない現三年生の諸君がとうとう高校入試を受ける学科になったなんて、月日のたつのは早いものですね。ここに先輩の体験談でも参考にねばと思ひ書いてみました。

数学が一番得意な教科でした。先生よりも早く教科書を済ませて、問題集を勉強しました。授業で習う例題はしつ

かり頭に入れてください。分からない時は分かるまで先生に質問に行きましょう。一題一題の積み上げが肝心です。解き方が分かったら、練習問題をやって自分のものにします。問題集を持っていない人は目標を決めて、時間を決めてやってみてください。

英語は基本が大切です。わからない時はいつも基本にかえるようにしましょう。基本構文はしっかり覚えてください。音読すれば早く覚えられます。読む時にはアクセントにも気をつけてみましょう。構文を覚えたら、後は問題演習です。「英語は慣れ」です。単語は単語カードを作って覚えましょう。もちろんアクセントの位置も一緒に。覚えるのはそう早くはありませんでしたが、十回ぐらい繰り返すとほとんど覚えられます。

長文問題では最初読むとき分かる単語や重要な単語の意味を単語の上や下に書いて、二度目読むときは内容が分かるようにしました。それぞれの自分で自分にあつた方法で頑張ってください。練習問題に出てくる単語はできるだけたくさん覚えましょう。

国語は最も得意な教科で

した。国語の先生に頼んで問題集を解き添削してもらいました。ただ、ただ問題演習でした。

理科は二年生の頃、「質問ノート」というのを作らせて理科について分からないところを書いて朝提出し、放課後先生のところに取りに行くというのを始めてくださいました。「地球の公転について」や「問題集をやって分からないところ」を質問しました。とにかく、分からない所は勇気を出して質問に行くべきです。そのためには、自分が分かっていることと分かっていないことをはっきりさせることです。

社会は暗記科目だと思っていました。教科書をノートにうつして大事なもの（）にして、右側に答えを書いておくという方法です。ノートを何冊使ったことやら。かなり根気のいることです。覚えるのも大変です。あまりすめられない方法ですが、しばらくしてチェックペンというものがはやり、教科書は赤だらけになりました。いづれにせよ頑張ってください。特にテストなどでまちがえたところは必ず教科書で確かめ

しましょう。以上のことをまとめますと
(1)分からない所は積極的に先生に質問に行きましょう。
(2)基本となることはしっかりと身につけ、基礎・基本を大切にしましょう。
(3)自分に合った方法を考えて工夫して勉強しましょう。
(4)一度まちがえた問題は二度とまちがえないように、復習ノートなどを作ってもいいのではないのでしょうか。
(5)最後に、勉強は反復練習以外にありません。身につくまで、繰り返し、繰り返し、根気強く継続しましょう。

後輩の諸君の健闘をお祈りし、来春の合格を祈念いたしております。

その二

旧理科室や技術室の跡地（上校庭東側）に先生方をはじめ、全校生徒の力を結集して十一の花園を造園し、この夏から美しい花々にぎわっています。まだ未完ですが、本校が未来に向かって躍進するよう全構想は巨大なロケットを発射させようと想定して設計しています。

現在、秋の花コスモス・サルビア・ポーシエカ・ナツス



手づくりの花だん

ミレ・百日草・マリーゴールド等の花々が勢いよく咲き乱れています。また、一人二鉢の菊も青々と成育し、早いものは開花しはじめています。秋も深まるころ大輪が咲き誇り菊香が漂うことでしょう。本校の花は全て種子から育てあげただけに一本一本の花に生徒達は愛情を注ぎ、一本の枝も折られることがあります。温室には春の花、キンセンカ・デージー・パンジーなどの種子まきも終わり、発芽しはじめています。

健康だより

「くち」から入る家庭内

事故に御注意を！

基石、硬貨、ビー玉、イヤリング、指輪等大人には考えられない物を子供達は誤って飲みこんでしまう事がありますが、その時はあわてず背中をたたいて胃の中に落としてあげれば、全く問題はありません。便の中にはまじって一週間以内には出てきますので無理にとる必要はありません。まずザルを用意して、毎日毎日出た便を調べましょう。もし一週間しても出てこなかったら病院に行き検査してもらいましょう。

口から胃に入った時は全く症状はありませんが、気管支、肺に入った時は、せきやむせるのでその時は病院に行きましょう。

特に二歳未満の子供の場合、ピーナッツを食べて誤って気管支から肺に入った場合、ピーナッツの脂肪が六時間で溶け出し不飽和脂肪酸肺炎で死亡につながります。今年これだけで全国で十人程が死亡しています。二歳以下の子供のいる家庭ではピーナッツは食べない、置かないで下さい。

9月22日、ふるさと宅配便の第二便（十五夜セット）を送りました。

ふるさと
宅配便

次回は12月発送予定ですが、第三便のみの受付もいたします。

問い合わせ先

田代町役場企画管財課
09942-5-2511

戸籍に関する情報は
ホームページ上では



掲載していません



ご冥福をお祈りします

氏名	住所
君付 正人	60歳 鹿児島市
横原 庄一	77歳 中尾
右田 郁男	80歳 橋ノ口
前之園次夫	64歳 神奈川県
柳田 康秀	0歳 長崎県
原ノ後アキ	95歳 西中郡

田代町社会福祉協議会
「篤志寄附金」

さきに、御逝去されました御遺族より、香典返しを廃止され、社会福祉協議会へ多額の御寄付を賜りました。厚くお礼を申し上げますと共に御冥福をお祈り申し上げます。

横原 テル子 様
右田 睦子 様
西川 努 様

「一般寄附金」

川原青年団一同から、「社会福祉のために役立てて下さい。」と、社会福祉協議会へ多額の御寄付を賜りました。

このお金は、先般行なわれた「南松園慰問の夕べ」の運営資金の一部だそうです。町民一同と共に、厚くお礼申し上げます。

昭和十三年

水害に係る

資料の収集について

鹿児島県では、昭和十三年十月十四日（十五日に肝属南部で発生した大災害の資料を町民の皆様から収集しています。

本年は、災害発生から五十年の年であり、この災害をしのぶことにより自然に沿水事業の重要性を再確認しようとするものです。

○災害記録誌の発行に伴う現存する記録の収集（提供、貸与いづれでもかまいません。）

○町民の方々に災害当時の資料（写真、日記、災害のことを記した記事等）

○古老の方々の災害時の状況等を聞きとり記述する方法でもかまいません。

連絡先

大根占町馬場四二二一三
大根占土木事務所

TEL〇九九四二〇〇五六一

田代町役場企画管財課

TEL〇九九四二〇二五一一